

SSH・SGH 指定校関係者
小学校・中学校・高等学校・大学教育関係者 各位

文京学院大学女子中学校高等学校
校長 佐藤芳孝

SSH・SGH アソシエイト 公開授業&懇話会の開催について

時下ますますご清祥のことお慶び申し上げます。

さて、本校は平成24年度より文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール(SSH・コアSSH)の指定を受け、今年度は4年目の活動に取り組んで参りました。仮説検証型の課題研究を行うための学校設定科目や、海外連携校との交流を目指した活動を通して、研究開発を進めております。

また、平成27年度には文部科学省からスーパーグローバルハイスクール(SGH)アソシエイトの指定もいただき、“「空間力」を持ってグローバル社会をデザインできる女性リーダー教育の開発実践”を開発課題として、同様の探究活動を進めております。

つきましては、下記の要領で探究型カリキュラムの実践に向けた公開授業と懇話会を開催いたします。『アクティブラーニングの実践による課題研究の展開』をテーマに、探究型カリキュラムの事例とその評価法の構築について、教育関係者のみなさまと情報を交換させていただければと思います。今回は公開授業の評価助言者として愛知教育大学准教授山田浩平先生をお招きし、カリキュラム評価についての知見をご指導いただくとともに、本校SSH運営指導委員の先生方との懇談や意見交換の場を設けたいと考えております。お忙しい時期であるとは存じますが、多数の方にご参加いただき、ご指導・ご助言を賜りますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成28年2月13日(土) 10:50~16:40

2. 会 場 文京学院大学女子高等学校
進学棟：文京アクティブラーニングスタジオ (BAL スタジオ)
交通アクセス JR山手線： 駒込駅・巣鴨駅 いずれも徒歩5分
東京メトロ南北線： 駒込駅 徒歩5分
都営地下鉄三田線： 巣鴨駅 徒歩5分

3. 時 程

10:10~ 受付開始(進学棟)

10:50~12:40 公開授業(進学棟地下1階 BAL スタジオ)

SSH 学校設定科目『学際科学・SS 数理演習』より

(授業テーマ：平熱とは何か？ 協働学習で探る体温調節のしくみ)

12:40~13:30 昼食(ご希望により1000円で弁当注文もできます)

13:40~16:40 探究型カリキュラムを考える懇話会(BAL スタジオ)

*他の探究型講座の取り組みや授業資料が収録されている『平成26年度 SSH 研究開発実施報告書』などを、希望者に配布いたします。

4. 参加申込 **2月11日(木) 〆切** 別紙様式により FAX もしくはメールにてお申込ください。

5. 問い合わせ先

文京学院大学女子高等学校 SSH 教育センター長(副校長) 雨宮正典

Email: amamiya@bgu.ac.jp 電話: 03-3946-5301

FAX: 03-3946-7294

以上

■ 公開授業 SSH 学校設定科目『学際科学・SS 数理演習』
テーマ：平熱とは何か？ 協働学習で探る体温調節のしくみ
10:50~12:40 (BAL スタジオ)

対象：高校1年梅組・萩組（理数キャリアコース）
授業担当：高野一夫（東京有明医療大学・生理学）・樋口桂（文京学院大学・解剖学）
助言者：山田浩平（愛知教育大学・教育学）

➤ 学際科学・SS 数理演習の設定趣旨と到達目標

『学際科学・SS数理演習』は、本校独自の学校設定科目で、2つの科目が互いに連動して運用されている。とくに、現代社会における「いのちの営み」を主軸に、各教科や学問領域の科学的関連性を生徒自身が発見し、協働的に探究する課題研究プロセスを重視するアクティブラーニング系科目であり、現在検討されている次期学習指導要領に盛り込まれる科目『数理探究（仮）』などのイメージと一致するものである。

『学際科学』：日常の自然現象を学習テーマに設定して、その現象に関連する理数科目・社会・芸術・保健・家庭科などにまたがる様々な背景や要素を多面的に分析し、研究の対象（問題点など）を見出すなど、課題研究への導入（研究立案や問題点の整理など）を図る全教科横断カリキュラムである。

『SS数理演習』：学際科学で計画した研究課題への実践的に取り組む技法（実験方法・データ解析方法）の習得をめざした科目である。

到達目標：生徒が日常現象の背景にある様々な科学的要素に関心を持ち、それらの要素を分類・分析することによって科学研究の課題を見出し、探求活動する方法を実践習得できるようになる。

➤ 公開授業「平熱とは何か？」の内容

自分の平熱は何度であるか？これは大人でも知っているようでいて、実際は回答し難い問題ではないだろうか。本授業では、自分の体温を題材として、客観的に見直し、体温調節のしくみを多面的に分析する活動を通して協働的に探究を行うことを目的としている。経時的に計測する自己体温実験の結果をクラスに持ち寄りそのデータ解析などを通して、自分の体内で起こっている生理現象に關与する物理・化学・生物・地学・保健・家庭科などの内容や要素を教科横断的に捉え、様々な要素の相互関係性をマッピングの手法をもちいて可視化しながら能動的に考察・検討させることを予定している。

■ 探究型カリキュラムを考える懇話会
テーマ『アクティブラーニングの実践による課題研究の展開』
13:40~16:40 (BAL スタジオ)

- 公開授業の補足説明（授業のねらいと課題）および講評 30分
- 助言指導：探究型教育の新しい授業評価法を考える（仮題） 70分
山田浩平先生（愛知教育大学）
- アクティブラーニングを活用した「課題研究」への導入事例 50分
本校および他の連携 SSH 校などの事例報告発表
- 探究型カリキュラムについての意見交換・情報交換など 20分
公開授業講師・助言指導者・本校 SSH 運営指導委員の先生方を交えて

（途中に休憩10分あり）

参加申込書 FAX用紙 03-3946-7294

学校名	
所在地	〒
電話・FAX	
E-mail	

参加者

職 名(教科)	参加者名	昼食希望 (1000円)：○印
()		
()		
()		
コメント：		

【申込、お問い合わせ】

1. 参加ご希望の方は、必要事項を記入の上、FAX またはメールでお申し込みください。

申込先 文京学院大学女子高等学校 SSH 教育センター長（副校長） 雨宮正典
Email：amamiya@bgu.ac.jp 電話：03-3946-5301
FAX：03-3946-7294

2. 交通アクセス

JR山手線 駒込・巣鴨駅より徒歩 5分 東京メトロ南北線 駒込駅より徒歩 5分
都営三田線 巣鴨駅より徒歩 5分